

各報道機関 様

KJ00714822
2026年9月9日

発信課	社会教育部文化振興課彫刻美術館
担当者	瀬戸
連絡先	電 話 46-6277
	F A X 46-6288
	E-mail sculpture_mus@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和8年10月3日 9時00分 ～ 令和9年1月11日 17時00分
発表項目 (行事名)	旭川市彫刻美術館・本館展覧会「椎名澄子ー彫刻とワークショップ」の開催について
概 要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	札幌市に生まれ、東京藝術大学美術学部彫刻科、同大学院で彫刻を学び、国内外で立体作品を発表してきた旭川市立大学短期大学部教授、椎名澄子。令和5年度に当館で個展を開催した際には、旭川で活躍中の彫刻家による歴史的建造物である彫刻美術館（旧偕行社）での展示が話題となり、その作品世界に触れた。 本展では、近年、椎名氏が取り組んでいるブロンズ彫刻とカラフルな額装作品を組み合わせたインスタレーションを紹介する。 あわせて本展では教育者としての椎名氏の取り組みにも焦点を当て、これまで当館で講師を務めたワークショップでの事例を紹介し、実際にインスタレーションを体験するイベントを開催する（紙コップ de インスタレーション）。 会期 令和8年10月3日（土）～令和9年1月11日（月・祝） 休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、年末年始 時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで） 会場 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館 観覧料 一般670円、高校生 440円、中学生以下 無料 ※常設展観覧料を含む。各種減免あり。 詳細URL https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/sculpture/sculpture_update/d083912.html
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	



椎名澄子

彫刻とワークショップ

2026

10/3

|土|

▷

2027

1/11

|月・祝|

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館

〒070-0875 旭川市春光5条7丁目 TEL.0166-46-6277

開館時間

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）／年末年始

観覧料

一般 670円 / 高校生 440円 / 中学生以下 無料

* 料金には常設展観覧料を含む。各種減免規定あり。



中原悌二郎記念
旭川市彫刻美術館



ASAHIKAWA
CITY

椎名澄子は、札幌市生まれ、東京藝術大学美術学部彫刻科と同大学院修士課程で彫刻を学び、北海道内を中心に国内外でテラコッタやブロンズによる立体作品を発表してきました。現在は、旭川市立大学短期大学部こども地域学科教授として、子どもの造形表現をテーマとした研究や学生の指導にあたりながら、制作活動を続けています。

彫刻家としての近年の椎名は、「風」や「植物」を題材としたブロンズ彫刻に「森」をテーマとするカラフルな額装作品を組み合わせ、展示空間全体を作品として提示するインスタレーションに取り組んでいます。本展では、2023年度当館企画展「椎名澄子彫刻展：風にふれて」でも展示されたブロンズ作品とその後に制作された立体作品を再構成し、額装作品と組み合わせた新たなインスタレーション作品を紹介します。あわせて、椎名が師事した彫刻家・山本正道の立体および平面作品を展示し、その造形的源泉をさぐります。

他方、教育者としての椎名は、子どもたちに「作ること・表現することの楽しさ」を伝えるワークショップを数多く行っています。作品展示とあわせて本展では、これまで当館で椎名が講師として実施したワークショップの事例を紹介し、実際にインスタレーションを体験するイベントを開催します。

作品は「観るもの」から「体感するもの」へ、あるいは自分で「作るもの」へ。彫刻家として、そして教育者としての椎名澄子の実践をご覧ください。



椎名 澄子

1972年札幌市生まれ。1990年に北海道立近代美術館で開催された20世紀イタリアを代表する彫刻家ペリクレ・ファッツィーニの展覧会を観て油彩画から彫刻へ転向。東京藝術大学で彫刻を学び、同大学院美術研究科修士課程を修了。国内外のギャラリーや美術館で個展やグループ展を開催。北海道内を中心に、企業・個人の作品所蔵多数。テラコッタからブロンズへ、単一の作品から複数作品で構成されるインスタレーションへ、表現の幅を拡張し続けている。現在は旭川市立大学短期大学部こども地域学科の教授として、学生の教育・指導にもあたる。旭川市彫刻美術館では、令和元年から各種ワークショップの講師を務めている。

展覧会関連イベント

◆造形表現ワークショップ「紙コップ de インスタレーション」

2万個の紙コップを使って館内に巨大なインスタレーション作品を作ります。

日時 10月17日(土)午前10時～正午
会場 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
共催 旭川市立大学短期大学部
協力 旭川市立大学短期大学部こども地域学科椎名ゼミナール
講師 椎名 澄子(旭川市立大学短期大学部こども地域学科・教授)
対象 5歳くらい～大人(※未就学児は保護者同伴)
定員 20名(先着順)
申込 右記二次元コードまたは美術館HPから
9月29日(火)午前9時から受付



申込
フォーム

その他会期中のイベント

◆旭川彫刻フェスタ2026ワークショップ 「木っ端(こっぱ)で作ろう！」

角材や段ボール、ボイド管(紙製の筒)に木っ端や木の皮を貼り付けて彫刻作品を作ります。

日時 10月25日(日) 午前10時～正午
場所 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
講師 藤原 千也

◆彫刻教室 「鑄造体験～キーホルダー制作～」

鋳を使ってオリジナルキーホルダーを作ります。

日時 11月15日(日) 午前10時～午後1時
場所 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
講師 椎名 澄子

各イベントの詳細は
当館HPをご確認ください ▶



常設展示リニューアル

10月より常設展示をリニューアルします。

● 1階第1展示室

中原悌二郎が残した全作品(12点)を中心に、中原に影響を与えたロダンや荻原守衛の作品を展示し、中原作品の様式的変化をたどります。

● 2階展示室

中原悌二郎賞受賞者の作品を中心に、日本近現代を代表する著名な彫刻家の作品をご覧ください。

■展示作家

木内克、柳原義達、佐藤忠良、舟越保武、桜井祐一、清水九兵衛、朝倉響子、吾妻兼治郎、掛井五郎、澄川喜一、福岡道雄、植松奎二、笹戸千津子、青木野枝、小泉俊己、中谷ミチコ、藤原千也 ほか

旭川市彫刻美術館へのアクセス



■公共交通機関
旭川駅前バスタッチより
4番のりばから旭川電気軌道バス・春光バスセンター行(5番・80番・522番)いずれも「春光園前」下車(所要時間約25分)

■自動車
旭川駅前から約20分
道央自動車道 旭川鷹栖ICから約10分
※無料駐車場あり(7台)

■タクシー
旭川駅前から2,110円程度